

外国につながりをもつ子どもの 応援ネットワーク「おむすび」



第50回座談会



「おむすび」は、宮城県内の学校や学校外で外国につながる子どもたちへの支援に関わっているみなさん同士をゆるーくつなげ、むすぶ場です。また、「おむすび」は、みんなの抱える課題や指導の工夫などについて、情報を交換したり、学校外の支援者の支援を学校の先生の指導とどのようにむすんでいくかを考えたりする場です。

支援に関わるみなさんが困っていることや悩みだけではなく、支援の工夫などを共有することによって、子どもたちへの支援をよりよくすることができるかもしれません。また、悩みを聞いてもらう場所があるだけで、安心できるかもしれません。

第50回の座談会を開催します。どなたでもお気軽にご参加ください。みなさんと一緒にネットワークを作りたいと考えています。

日時:2025年12月22日(月)18:00~19:00

オンライン(Zoom)による開催

内容:①話題提供

「教室の中と外で支える日本語指導(中学校)

ー入り込み支援と取り出し指導の実践からー」

菊地 昌子さん(大崎市立古川中学校・

涌谷町立涌谷中学校 非常勤講師)

②参加者間のつながりづくりと情報交換

申込:12月18日(木)までにグーグル

フォームからお申し込みください。

<https://mia-miyagi.jp/omusubi50>



問い合わせ:「おむすび」代表 高橋亜紀子(宮城教育大学)
akiko12@staff.miyakyo-u.ac.jp 022-214-3371